

## ボーナスカット攻撃粉碎！ 中村さん、剣持さんが労働審判の闘いに決起！

1月31日、東京車両所分会OBの中村一雄さんと東京第一運輸所分会の剣持善昭さんがボーナスカットの撤回とカット分の支給を求めて、東京地方裁判所に労働審判の申し立てを行いました。

申し立てには新幹線地本・各分会の仲間が駆けつけ二人を激励しました。



## 決起集会で全組合員で共に闘うことを確認！

新幹線地本は、申し立て後、直ちに総決起集会を開催しました。集会には約50名の組合員・OBが参加しました。

成田委員長は「抗議行動や裁判闘争などを通じてボーナスカットを激減させてきたが、ゼロとはなっていない」「組織破壊のためのボーナスカット攻撃を

粉碎するために労働審判をしっかりと闘おう」「会社は、高齢者雇用安定法の経過措置を利用し、専任Vをつくり社員差別をしようとしている。これを許さない闘いを」と訴えました。

中村さんは、「昨年退職することを会社に告げた以降、管理者が意図的に張り付きボーナスカットを受けた」「こんな会社があるかと思った」「会社の条件で専任社員になれなかった先輩もいた」「会社としっかりと闘っていく」

剣持さんは「皆さんの力強い支援の基でしっかりと闘っていきたい」「指摘事項があるが、指摘されたことを直せばカットの理由にはならない」「労働審判で明らかにしていく」と力強く決意を述べました。そして組織一丸となり労働審判勝利のため職場から闘うことを確認しました。

